



窪田弘子 議員

## 温泉・道の駅一帯の経営は民間に



平成21年の航空写真。

池田温泉一帯の経営は連携して、できれば民間の経営者で。

温泉2つ、ホテル・レストラン（フォーラム）、道の駅は連携した経営をすべきだ。商売大好きで少しでもお客を喜ばせたい民間の人が、スピードある経営をして、より繁盛させ、より多く税金を納めてもらう。町長はじめ職員の方は、それを町民の福利にしっかりと使う。池田温泉に骨を埋めるくらいの覚悟を持った経営者を公募したらどうか。

町長

魅力ある所なので手を上げる方も多いと思う。将来的にはそういう事を考えなければならぬ。時間が来るだろうが、もう少し付加価値をつけ整備してから。今しばらくは町直営で行く。

温泉駐車場から交差点の上を渡るように、今回エレベーター歩道橋が7千万円でつく事になった。国も県も大ピンチなのに、補助金は取れるだけ取ろうというお考えか。

町長

町のためにあらゆる補助金を活用する。道の駅の事業費は約6億円、国の補助金が2億円ついたので、22億円の借り入れと17億円の町費でいける。

## 猛暑対策に校庭・園庭の緑化を



霞間ヶ溪スポーツ公園  
こんな緑地が学校・保育園にあるといい。

直射日光をあびたアスファルトが55度でも、木陰の芝生は28度だ。大規模で安上がりで環境にいい猛暑対策は、木陰を作る事。真夏に剪定したら木陰がなくなる。木は敷地境から4〜5m内側に植えれば堂々と枝を張るかどうか。

町長

適期に剪定等手入れをしている。境か

ら1m内側の端っこに植えてあるのはグラウンドの利用に差しつかえないように。

町長

町内の子供みんなが芝生の恩恵を受けられるよう芝生化を全町に広められたい。

養基・宮地保育園の園庭を芝生化した。ボランティアの体制ができた所から進めたい。